

令和4年2月8日
デジタルアーカイブに関するWG
ジャパンサーチWG（第4回）



コレクションポリシー （連携優先順位と範囲の設定）について

国立国会図書館 電子情報部

これまでの議論

- コレクションポリシーには **優先順位** と **範囲設定** の2種類が必要
- **具体的な例**を示して、**判断基準の観点のアイデア**を出すようにすること

提案

- 連携**優先順位**から決定することとしたい。
- 連携候補チェックシート（資料3-2）^{*}を判断基準として、連携候補の取組及びメタデータの品質を確認

※デジタルアーカイブアセスメントツール及びジャパンサーチの共通項目ラベルを基に作成

- ① 連携候補（自薦）は、自らのデジタルアーカイブを採点して提出してもらう
- ② チェック結果をA～Cにグループ分けして実務者検討委員会に提示。

A	積極的に連携を働きかける
B	データ整備等の条件が調い次第、連携調整を開始する
C	当面連携調整は行わない又は連携に当たって課題がある

- ③ 実務者検討委員会の承認を得て、得点の高いグループから優先的に連携、得点の低いグループは、プロジェクト機能をご案内
⇒アセスメントツールに沿ったデジタルアーカイブの構築醸成へ

連携の判断に当たっての課題の類型化

● コンテンツの内容に係る判断が求められる連携

- 研究者による海外の写真・映像のみ
- 機関リポジトリに掲載されている論文のみ

● 「つなぎ役」 経由連携の優先度の確認を要する連携

- つなぎ役がない分野（又は進まない分野）に関して、県・市・私立の博物館・文書館との連携
⇒ 「地域アーカイブ」となるつなぎ役の醸成を待たずに連携を進めることでよいのか

● 地方のオープンデータポータルとの連携

- リンク集であり、ランディングページは各自治体の当該ページ（例：AED設置箇所一覧、介護サービス事業所一覧、公衆トイレ一覧…）

● 商用データベース（有償コンテンツ/営利目的）との連携

- オープンに見られるサムネイル・コンテンツがあればよいか。利用条件がオープンである必要があるか。そもそも排除するのか。

● 海外機関との連携

- 日本に関するコンテンツをもっていればよいか。

「コレクションポリシー」を考える

（2頁再掲） ジャパンサーチの対象の明確化

【内容の方向性？】

- 連携機関の範囲を示す？
- 連携コンテンツの範囲を示す？
- 連携手続を示す？

（Slackから生貝先生試案）

- 連携対象機関：特定の分野や地域に関わる【デジタルアーカイブ】を多数保有し、当該分野や地域についての専門性を有する、一定の安定的運営基盤を持つ日本国内の機関（ただし連携に支障が無いと認められる場合、日本に関わるデジタルアーカイブを多数保有する海外機関を含むことができる）。
- 連携対象コンテンツ：日本国内の機関が保有する、あるいは日本に関わる【デジタルアーカイブ】であり、登録等の手続きの必要なく自由にアクセス可能な、一定のメタデータが付与されたコンテンツ。ただし、ジャパンサーチから到達可能なコンテンツ掲載Webサイトが、直接的な営利（例えばコンテンツの販売や広告掲載など）を目的としないものに限る

（現状の「連携方針」）

分野・地域の「つなぎ役」を通じて、アーカイブ機関と連携する。つなぎ役が明確ではない分野・地域においては、次の条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討する。

- 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
- その他、実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関

WGでのご意見

■コレクションポリシーについて

（全般的な考え方）

- コレクションポリシーは、**優先順位と範囲設定の2つの視点**が必要。
- （範囲設定に関しては）透明で客観的に合理的なルールがあったほうがよい。連携をはじめられた側（公のサービスの恩恵を受けられないことになる側）からも、納得できるルールが必要。
- 直接ではなく、どこかのつなぎ役がフォローアップすることを視野に入れて、連携していくことをやらないといけない。その議論をした上で、直接連携の条件設定を細かくしていく方がよい。
- ある特定のところに偏ったものをいっぱい入れると、データベース全体が非常に偏った印象になるので、ジャパンサーチに取り込むにしても工夫をすることをペアで考えないといけない。
- コレクションポリシー自体が当面のものなのか、それとも、長期的なものなのかによって、大分違って来るだろう。**当面の間は、何か優先的なものを作ったほうがよい**。ただし、ユニーク性が高くつなぎ役が不在の分野のデータベースについては、取り入れるべきなので、コレクションポリシーに固定する必要はないのではないかと。

- **様々な想定されるパターンをカテゴライズして出していただくと議論はしやすい。** 担当者向けのガイドラインのドキュメントを作ることができるとよい。

(具体的なイメージ)

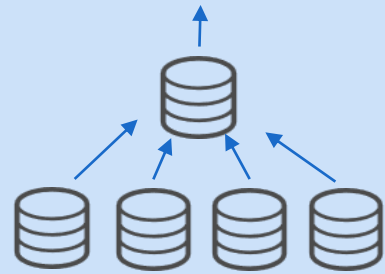
- 活動ポリシーとミッションが決まった上でコレクションポリシーが決まっていくことが原則。コレクションポリシーという点では、現在連携する上での具体的な問題点は何か。**問題点を類型化したものがあるか。**
- 具体的な問題点の一つは、企業などの営利目的のところのデジタルアーカイブに関して、国がお墨つきを与えるようなことをどこまで許容できるのか、営利・非営利をどう考えるかという整理。もう一つは、地域の小さなデジタルアーカイブをどう考えていくのか。例えばつなぎ役優先という場合に、小さいところは拾えない一方で、教育で活用するには、地方の地域資料は重要。市町村は県をつなぎ役として連携するのか、市町村と個別に連携するのか。
- 営利・非営利も、多くのパターンが想定されるので、例えば営利・非営利判定委員会のような組織を設定して、その時々 of 社会的な相場、あるいは普通の考え方等が、判断に入り込む余地を残しておいた方がよいのではないか。
- 営利・非営利の観点に関連して、まずはオープンであるかどうか重要。現状のジャパンサーチ資料の**オープン利用についての重要な価値判断をポリシーの中に入れ込むとよい。**

- コレクションポリシーといったときのレイヤーの違いが不明確。どういう領域を中心にやっていきたいとか、どういうサービスをつくることを目的にしてやっていきたいといった議論も必要ではないか。
- 全てを一度には決めにくいので、**今のジャパンサーチに、「次は何を取り込む・取り込まない」「先延ばしにする・しない」等の判断基準を整えたい。**連携の希望があった時に、何かしらの基準に照らし合わせて、返答できるようにする。
- 今、**現場で悩んでいる具体的な例に対して、判断基準の観点のアイデアを皆さんからいただいて、委員会なり、コミュニティなりのプロポーザルに基づいて判断できるようにしていくことが大事。**
- 連携の優先順位というところは、何かしらの形でポリシーが必要。アフィリエイトモデルの風景写真販売サイトとか、非常に貴重な文化的遺産（のデジタルコンテンツ販売サイト）をジャパンサーチとつなげるかどうかのポリシーは、今のところは全く存在しない。意見が割れると思うが、文書化できるとよい。
- 優先順位において、オープン化は非常に重要な要素だが、二次利用ができるCC BY相当なので、コンテンツにそれを求めるとかなりつらいことになる。Europeanaでも、登録等の手続なしに自由にアクセスできることを連携の最低条件としている。

（参考） ジャパンサーチ連携の状況： さまざまな連携パターンが存在

分野・地域コミュニティの「つなぎ役」経由の連携（例）

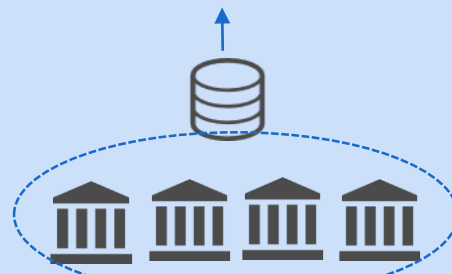
① 同分野・地域内のアーカイブ機関のデータベースをまとめるポータルを構築



（事例）

- ・ 文化遺産オンライン（文化庁）
- ・ S-Net（国立科学博物館）
- ・ NDLサーチ（国立国会図書館）
- ・ Japan Content Catalog（VIPO）

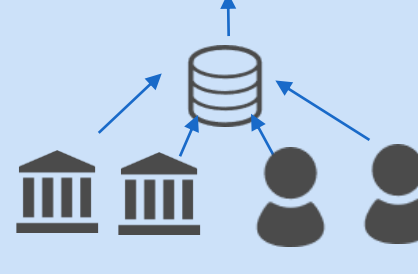
② 同じ組織内の複数機関のデータを集約したデータベースを構築



（事例）

- ・ ColBase（国立文化財機構）
- ・ nihulNT（人間文化研究機構）
- ・ 国立美術館所蔵作品総合目録検索システム（国立美術館）

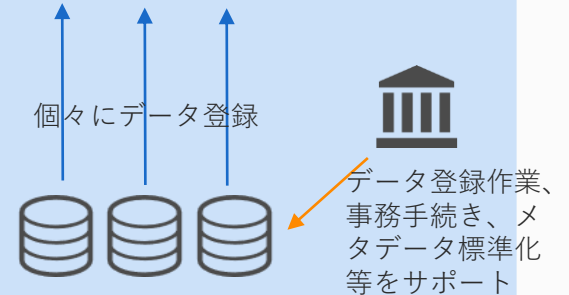
③ 同じ分野・テーマの資料をさまざまな団体又は個人から集約したデータベースを構築



（事例）

- ・ 放送ライブラリー公開番組DB（放送番組センター）
- ・ 「にいがた地域映像アーカイブデータベース」（新潟大学）
- ・ 「魚類写真資料データベース」（国立科学博物館、生命の星・地球博物館）

④ データ集約は行わないが、つなぎ役としてアーカイブ機関への情報提供、事務手続き、メタデータ標準化等をサポート



（事例）

- ・ 全国美術館会議経由で、愛知県美術館、東京富士美術館等と連携

直接連携

メタデータ集約を行うつなぎ役が明確ではない分野・地域については、条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討

- ・ 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- ・ 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- ・ 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
- ・ その他、実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関